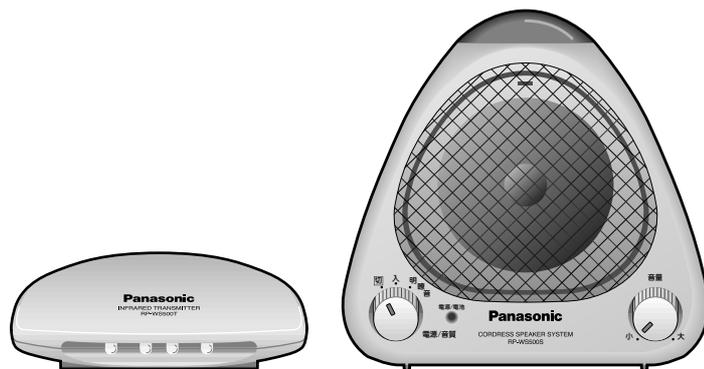
特長

本機は赤外線を使用したコードレススピーカーシステムです。テレビから離れた場所でも周囲を気にせず、手元で音声を聴くことができます。しかも、コードレスなので赤外線の届く範囲内ならいろいろな使い方ができます。

- 出力 2 W の高音質設計
- テレビとの近接使用が可能な防磁設計
- イヤホン端子装備
- スピーカー部は乾電池および別売りACアダプター（RP-AC61B）の2電源方式
- トランスミッター部の電源にはACアダプターを付属

Panasonic

取扱説明書
コードレススピーカーシステム
品番 RP-WS500

便利メモ　（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年　月　日	品番	RP-WS500
販売店名	☎（　）　－		
お客様ご相談窓口	☎（　）　－		

パナソニック株式会社　AVCネットワークス社
ネットワーク事業グループ
〒571-8504　大阪府門真市松生町1番15号

RQT5612-MS
M0500TK5098

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（☞4～5ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書別添付

主な仕様

■一般仕様

赤外線波長	860 nm
変調方式	周波数変調
搬送波周波数	2.3 MHz
到達距離	約7 m（正面方向）
ひずみ率	2.0 %以下（1 kHz）

■赤外線トランスミッター（発光部）RP-WS500T

電　源	DC 12 V 150 mA（付属ACアダプター使用）
消費電力	4 W
最大外形寸法（幅×高さ×奥行）	111 mm×31 mm×68 mm
質　量	約 90 g
音声入力端子	ミニプラグ

ACアダプターの無負荷時の消費電力・・・約1.5 W

■スピーカー（受光部）RP-WS500S

出力端子	イヤホン　モノラルミニジャック
使用スピーカー	直径77 mm 防磁型 インピーダンス 4 Ω×1個
実用最大出力	2 W（JEITA）
電　源	乾 電 池　DC 6 V（付属単2形×4個） 外部電源　DC 6 V（別売りACアダプター RP-AC61B）
最大外形寸法（幅×高さ×奥行）	132 mm×131 mm×135 mm
質　量	約 680 g（乾電池含む）
電池持続時間（JEITA）	約 120 時間【パナソニックアルカリ乾電池単2形使用時】 約 60 時間【パナソニックマンガン乾電池《黒》単2形使用時】

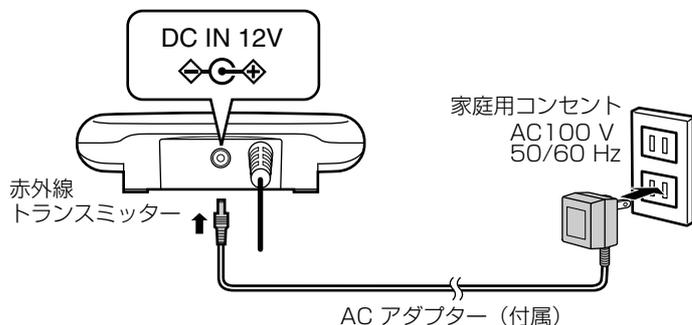
■付属品

- ACアダプター（DC12 V、150 mA、品番：RFX1643）
- 変換コード　（ミニジャック－ピンプラグ×2、品番：RFX1645）
- 単2形乾電池×4個

包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
付属品の買い替えはお買い上げの販売店へご相談ください。サービスルート扱いとなります。

- 電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。
- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

トランスミッターにACアダプター(付属)を接続する

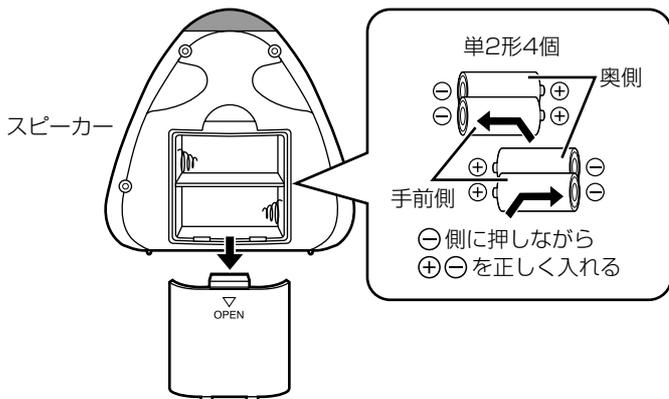
付属のACアダプターはトランスミッター専用です。

■長期間使用しないときは

節電のためACアダプターをコンセントから抜いておくことをおすすめします。接続したままの状態では、機器側の電源が切れていても約1.5 Wの電力を消費しています。

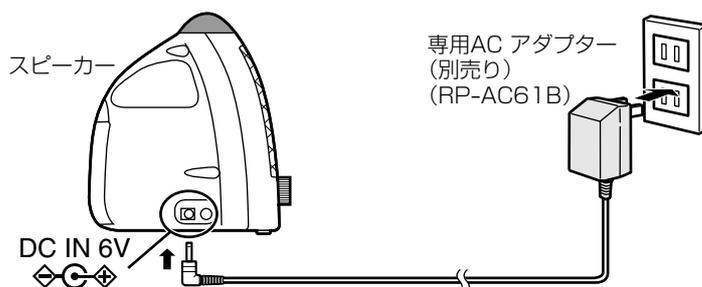
スピーカーの電源を準備する

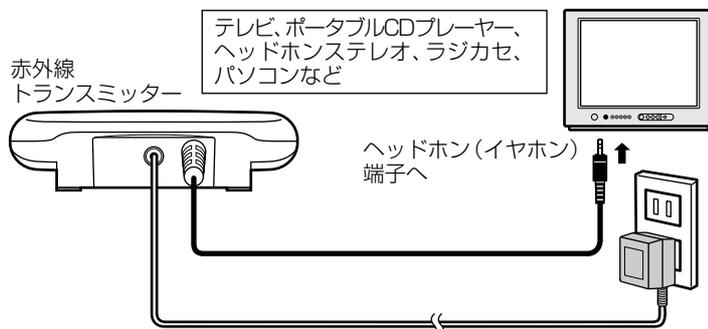
単2形乾電池4個（付属）または専用のACアダプター（別売り）で使えます。

乾電池（付属）で使う

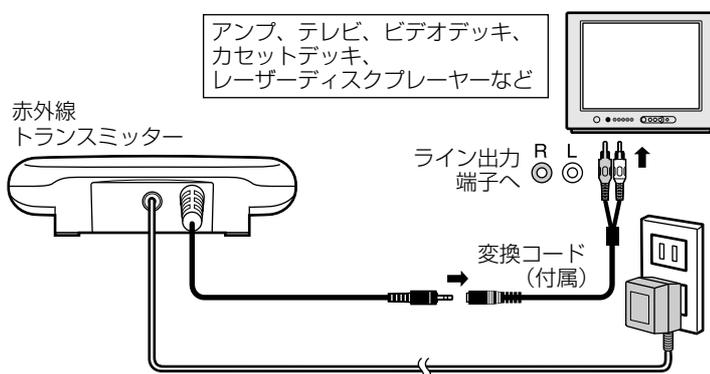
必ずACアダプターを本機の［DC IN 6V］端子から抜いてください。そのままでは乾電池電源に切り換わりません。

■乾電池が消耗すると

［電源/電池］インジケーターが暗くなったり点滅したり、また音量を上げても音が大きくならず、ひずんだり、雑音が多くなります。4個とも同じ種類の新しい電池と交換してください。

専用のACアダプター（別売り）で使う

AV機器を接続する

ヘッドホン（イヤホン）端子に接続する場合

■ヘッドホン端子が大型プラグのときは

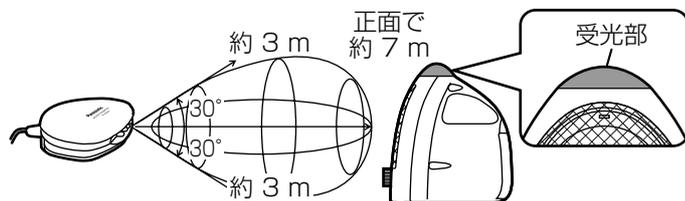
別売りのプラグアダプターRP-PA71Aをお使いください。

ヘッドホン端子以外の出力端子に接続する場合

お願い

ライン出力端子のあるモノラルテレビなどに接続する場合

変換コードの片方のみを接続するとご使用いただけますが、接続していない方のピンプラグが機器のキャビネットに接触したり誘導を受けたりすると、音が途切れたりノイズが出たりする原因となりますので、ヘッドホン（イヤホン）端子へ接続することをおすすめします。

設置する

本機は赤外線を利用しています。トランスミッター(発光部)からスピーカー（受光部）に赤外線が届く範囲はおおよそ下図の通りです。天面部が受光部になっていますので、スピーカーの向きを自由に変えられます。

お願い

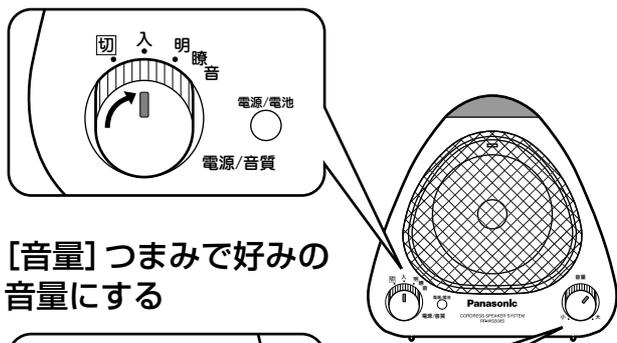
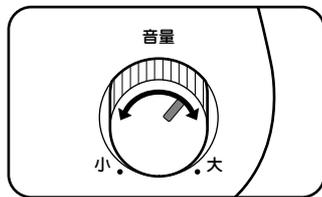
- 壁やガラスなどは赤外線を通しません。スピーカーは、必ず赤外線トランスミッターが直接見通せる位置でお使いください。
- スピーカーの受光部を手や置物などで覆わないでください。

使う

1 トランスミッターに接続したAV機器の電源を入れる

トランスミッターをヘッドホン端子に接続した場合は、接続している機器の音量を、音がひずまない範囲で、できるだけ大きくしてください。
音量が小さいと自動的にトランスミッターの電源が切れます。（オートパワーオフ機能）

2 スピーカーの［電源／音質］スイッチを［入］にする

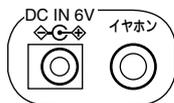
［電源／電池］インジケーターが点灯します。

3 ［音量］つまみで好みの音量にする

■**トランスミッターの電源について**
音声信号が入ると電源が入り、1～2分間音声信号がないと自動的に切れます。音量が小さい場合も自動的に切れますので、音がひずまない範囲で大きくしてください。（オートパワーオンオフ機能）

■**使用後は**
スピーカーの［電源／音質］スイッチを 切 にする。
［電源／電池］インジケーターが消灯します。

お願い
AV機器の電源を切ったらスピーカーの［電源／音質］スイッチも 切 にしてください。
- トランスミッターはオートパワーオフが働きますが、スピーカーは音が出なくても通電しています。長期間通電した状態で放置すると乾電池から液もれすることがあります。
- 長期間使用しないときはスピーカーから乾電池を取り出してください。

■**イヤホンで聞くには**
イヤホンを［イヤホン］端子に接続します。（この場合スピーカーから音は出ません。）
プラグタイプ：モノラルミニ

ステレオヘッドホンをご使用の場合
別売のステレオ/モノラルミニプラグアダプターRP-PA88Aをお使いください。（ヘッドホンの左（L）と右（R）に同じ音が出ます。）
ステレオヘッドホンのみ接続すると左（L）側しか音が出ません。

■**音質を変えるには（明瞭音）**
［電源／音質］スイッチを［明瞭音］にすると、中高音が強調され、明瞭度があがります。

使用上のお願い

■**故障の原因になりますので、以下のことは避けてください。**
- 強い衝撃や落下
- 風呂場など湿気の多い所、倉庫などほこりの多い所での使用
- 雨に濡らす

■**テレビに色ムラが生じた場合、テレビとの距離を離す。**
- 本機は、テレビとの近接使用が可能なスピーカーシステム<防磁設計（JEITA）>*ですが、設置の仕方によっては、色ムラが生じる場合があります。その場合は、一度テレビの電源を切り、15分～30分後に再びスイッチを入れてください。テレビの自己消磁機能により、画面への影響が改善されます。その後も色ムラが残るような場合には、スピーカーを更に離してご使用ください。
- 近くに磁石等磁気を発生するものが置かれている場合には、本機との相互作用により、テレビに色ムラを発生する場合がありますので、設置にご注意ください。

＊「防磁設計（JEITA）」とは（社）電子情報技術産業協会（JEITA)の技術基準に適合したスピーカーシステムです。

■**磁気の影響を受けやすいものを近づけないでください。**
スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく働かなくなることがあります。

■**他の赤外線を使用したコードレス機器のトランスミッターを同時に動作させないでください。**
赤外線コードレスヘッドホンなどのトランスミッターと同時に動作させると干渉をおこし、ビートが発生します。

■**本機はプラズマパネルを使用した映像機器には使用できません。**
音がとぎれたり、雑音が多くなります。

お手入れ

柔らかい布でふいてください。ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。
- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

音のエチケット
楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケット
シンボルマーク

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

ACアダプターについて

■ コード･プラグを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない）

- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

■ プラグのほこり等は定期的にとる

- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。ACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、ACアダプターを抜いてください。

■ プラグは根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ ぬれた手で、ACアダプターの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

- 感電の原因になります。

⚠警告

ACアダプターについて

■ コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない

- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

本機について

■ 分解・改造しない

分解禁止

- 機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店へご依頼ください。

⚠注意

ACアダプターについて

■ ACアダプターを使うときは、専用品を使う

- 指定外のACアダプターを使用すると、火災の原因になることがあります。

⚠注意

本機について

■ 異常に温度が高くなるところに置かない

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

■ 不安定な場所に設置しない

- **上に大きなもの重いものを載せない**
- **スピーカーを壁や天井に取り付けない**

- 機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

■ ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

乾電池について

■ 電池は正しく取り扱う

- **⊕と⊖は正しく入れる**
- **長期間使用しないときは、取り出しておく**

■ 電池は誤った使い方をしない

- **新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない**
- **乾電池は充電しない**
- **加熱・分解したり、水、火の中へ入れたりしない**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
- **乾電池の代用として充電式電池を使わない**
- **被覆のはがれた電池は使わない**

- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起こったら販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

故障かな!?

まず、この表でご確認の上、直らないときはお買い上げの販売店へご相談ください。販売店へお持ちになるときは、**必ずスピーカーとトランスミッターを一緒に**お持ちください。

音が出ない	
AV機器の電源が入っていますか。	電源を入れてください。（➡ 3ページ）
トランスミッターとAV機器が正しく接続されていますか。	「AV機器を接続する」の説明を読んで正しく接続してください。プラグをしっかり差し込んでください。（➡ 2ページ）
音量が小さくなっていませんか。	スピーカーの音量を上げてください。（➡ 3ページ）
接続したステレオヘッドホンの片側から音が出ない。	別売のステレオ/モノラルプラグアダプターRP-PA88Aをお使いください。（➡ 3ページ）
音が出ない、音がすぐに出なくなる	
接続した機器の音量が小さくなっていませんか。	トランスミッターをAV機器のヘッドホン端子に接続した場合は、接続した機器の音量を上げてください。（➡ 3ページ）
プラズマテレビに接続していませんか。	プラズマテレビには使用できません。（➡ 3ページ）
雑音が多い	
音声信号の入力レベルが小さすぎませんか。	トランスミッターをAV機器のヘッドホン端子に接続した場合は、接続した機器の音量を上げてください。（➡ 3ページ）
• 赤外線が届いていますか。 • トランスミッターとスピーカーの間に障害物がありませんか。	トランスミッターの赤外線が届く範囲内でスピーカーを使用してください。（➡ 2ページ）
	スピーカーの赤外線受光部を手や置物などで覆わないようにしてください。（➡ 2ページ）
	トランスミッターの位置や向きを変えてください。（➡ 2ページ）
プラズマテレビに接続していませんか。	プラズマテレビには使用できません。（➡ 3ページ）
音がひずむ	
音声信号の入力レベルが大きすぎませんか。	トランスミッターをAV機器のヘッドホン端子に接続した場合は、接続した機器の音量を下げてください。（➡ 3ページ）
音が小さい、音がひずむ、雑音が多い	
スピーカーの乾電池が消耗していませんか。	スピーカーの音量を上げても音が小さいときは乾電池が消耗しています。4個とも新しい電池と交換してください。（➡ 2ページ）

保証とアフターサービス （よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間　6年

当社は、このコードレススピーカーシステムの補修用性能部品を、製造打ち切り後6年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご連絡いただきたい内容			
製品名	コードレススピーカーシステム	お買い上げ日	年　月　日
品番	RP-WS500	故障の状況	できるだけ具体的に

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。http://panasonic.jp/support/

修理を依頼されるとき

「故障かな！？」（➡5ページ）の表に従ってご確認のあと、直らないときは、まずACアダプターを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

- **保証期間を過ぎているときは**

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

- **修理料金の仕組み**

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

修理に関するご相談

パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-087-087**

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

使いかた・お買い物などのご相談

パナソニック お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787

Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

パナソニック 修理ご相談窓口

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区

地域	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎(0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

地域	所在地	電話
青森	青森市大字浜田字豊田364	☎(017)775-0326
秋田	秋田市外旭川字小谷地3-1	☎(018)868-7008
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43	☎(019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15	☎(024)991-9308

首都圏地区

地域	所在地	電話
栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎(027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5822
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東区東明1丁目8-14	☎(025)286-0180

中部地区

地域	所在地	電話
石川	金沢市横川3丁目20	☎(076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4	☎(076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14	☎(0776)21-0622
長野	松本市寿北7丁目3-11	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市葵区千代田7丁目7-5	☎(054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶉4丁目42	☎(058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	津市久居野村町字山神421	☎(059)254-5520

近畿地区

地域	所在地	電話
滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)646-2123
大阪	大阪市城東区関目2丁目15-5	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4	☎(078)796-3140

中国地区

地域	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎(086)242-6236
広島	広島市西区南観音1丁目13-5	☎(082)295-5011
山口	山口市小郡下郷220-1	☎(083)973-2720

四国地区

地域	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎(088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1	☎(089)905-7544

九州地区

地域	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1919-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	天草市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	奄美市名瀬朝仁町11-2	☎(0997)53-5101

沖縄地区

地域	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0608